

「親の振る舞いについて考えてみましょう」

「子育てに優しい社会」が目指されながら、一方で「子育てに厳しい目が向けられる社会」でもあります。「親としての常識」にも多様化の波が押し寄せ、どこまでが許されて、どこからが見過ごされないのか、明確な区別がつかなくなってきているのも事実です。「子どもにとって望ましいことか？」や「他人に迷惑ではないか？」などが判断基準になっているようですが、その基準も親の考え方によってばらつきが見られます。さて、下記の親の振る舞いについて一般論で考えて、意見交換をしてみましょう。

まずはひとりでABCDの判断をして、その後に意見交換をしてください。状況によって判断が異なると考えられますので、十分話をしてください。最後には、ごく一般的にはどう見られてしまうのか、グループで判定してください。

親の振る舞い	あなた	氏 名			グループの判定は
スポ少の送り迎えをした時にはガソリン代（頭割り）を請求する					
子どものおしゃれのために髪を少し明るく染める					
21時以降に子ども（児童）を連れて居酒屋にいる					
授業参観中に保護者同士が教室の外でおしゃべりしている					
お古のスマホ（Wi-Fi接続可）を子ども（児童）に与える					
仕事で帰りが遅いので、小遣いを与えて夕食をさせる					
役が回ってくるのでPTAの活動には参加しない					
休日にはよく大型商業施設で家族がそれぞれに過ごしている					
子ども（児童）の宿題や勉強の時は必ず横で見ている					
平日の夕方はなるべく稽古事や学習塾を入れるようにしている					

<あなたの「迷惑をかけない」の基準は何ですか？>



◆判断の目安

A	非常識と感じる人が大半ではないか
B	非常識と感じる人もいるのではないか
C	他人の迷惑でなければ大丈夫ではないか
D	常識の範囲内ではないか